

平成 26 年 10 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社エックスネット  
代 表 者 名 代表取締役社長 茂谷 武彦  
(コード番号 4762 東証第一部)  
問 合 せ 先 管理本部チーフマネジャー 坪田浩司  
(TEL 03-5367-2201)

## スチュワードシップ活動支援サービスを提供

株式会社エックスネット(東京都新宿区 代表取締役社長:茂谷武彦、以下「XNET」)は2014年2月に公表された日本版スチュワードシップ・コード受入に伴うスチュワードシップ活動を支援するサービスとして、「スチュワードシップ・ソリューション」(以下 本サービス)の提供を2014年10月より開始します。

本サービスではスチュワードシップ活動に含まれる「目的を持った対話(エンゲージメント)」の管理と「議決権行使」の管理をトータルに支援します。「議決権行使」の管理機能につきましては、2003年より機関投資家に提供している「議決権行使管理サービス」の機能をより洗練化した機能が多く盛り込まれております。本サービスはスチュワードシップ・コードに携わる資産運用業界(機関投資家、信託銀行、スポンサー)の方にご利用頂けます。

日本版スチュワードシップ・コードが公表されて既に160社(2014年9月2日時点)の機関投資家がコードの受入を表明しています。

受入表明によりエンゲージメント、議決権行使の重要性は今まで以上に高まり、機関投資家がスチュワードシップ活動に多くの時間を要することとなります。日本国内の企業では株主総会が特定期間に集中しており短期間での議決権行使を行うことが求められるため、今まで以上の大きな業務負担の中でスチュワードシップ責任を果たさなければなりません。

本サービスは、このような環境に置かれた機関投資家が日本版スチュワードシップ・コードの趣旨・精神に則ったスチュワードシップ活動を支援することを目的としています。

本サービスでは以下の対応を予定しています。

### [Point]

- ① エンゲージメントに関する情報として、対話日時・対話概要・対話資料のデータ管理に対応します。
- ② エンゲージメント情報を議決権行使業務につなぐことで、効率良く議決権行使プロセスでエンゲージメント情報を活用できます。
- ③ 利益相反に該当する投資先企業情報を管理ができます。
- ④ 対話実施企業数が投資先企業数全体に占める比率帳票や株主総会に提案された各議案への行使内容の集計帳票に対応します。

- ⑤ 行使内容と株主総会での決議結果の比較帳票に対応します。

#### 株式会社エクスネットについて

株式会社エクスネットは、「アプリケーションアウトソーシング事業」が日本ではまだ一般的に知られていなかった1991年に東京で創業しました。

「サービス」として業務アプリケーションを提供するビジネスモデルサービスを徹底的に追求し、すでに多くのお客様にご利用いただいています。

2004年には東京証券取引市場第一部に上場し、さらにサービスを拡大しながら、銀行を含む金融機関全般にユーザー層を広げています。

#### サービスに関するお問い合わせ先

担当:吉岡

Tel : 03-5367-2204

Fax : 03-5367-2215

E-mail : [xnet02@xnet.co.jp](mailto:xnet02@xnet.co.jp)